



もぐもぐ通信 vol.127 2020年1月

〒729-4305 三次市三良坂町長田 532-5 もぐもぐ農園 浜井陽一
tel/fax:050-5524-7744、☎090-6409-4990 mogumogu@p1.pionet.ne.jp

Have a Happy New Year!

皆様、あけましておめでとうございます。本年もよろしくおねがいします。朝晩は寒いながらも、ほどほどに晴れて、過ごしやすいお正月でした。皆さんの地域はどうでしたか？今年は、三次市に越してきてからおそらく初めて、三次の家で家族6人のんびりとお正月を過ごしました。これまでは、私の実家の広島市で過ごすことが多かったのですが、母が亡くなりそれはできなくなりました。母がいれば、きちんとしたおせち料理を用意しようと努力しましたが、いないとなると、なんちゃっておせち料理で済ませて、“年越しそば&雑煮”だったり、もち、ラーメン、ピザ…各自好きな物をダラリと食べるお正月でした。しかも、年末に大掃除や年賀状書きができなかったのも、新年を迎えてから大掃除&整理整頓&年賀状書きをしていく始末。でも、自分としては、普段できなかったことに時間をかけて取り組むことができ、とても有意義な過ごし方でした。右の写真の看板もそのおかげで半年ぶりに復活しました。



昨年は、母の一周忌から家の売却手続きを頂点に、年間通じてPTA会長や消防団の部長としての仕事があり、農業以外の部分がかかなり忙しい一年でした。今年は腰を据えて、農業にしっかり取り組もうと思います。そして、年末には、思い出の地、タイへ家族旅行に行きたい！

そういえば、我が家には大学受験を控えた息子もいるけど、旅行なんて行っても大丈夫かな？！

アヤゴンのひとりごと



祝！2020年！上にも書いてある通り、今年の幕明けは三次でまったりと迎えることができました。初めて近所の神社に初詣に行き、行列に並びました（写真）。10年振りに拭いた窓、晴れた庭で風に揺れる6人分×2日分の洗濯物、お腹がすいた人がすいた時に食べるという至福のゆるさ…ああ…もう仕事始めにエンジンをかけられないー(T_T)給食までおやつを我慢するなんて——(*_*; ストープの前で昼寝できないなんてー(>_

いのちを支えるスープ — 辰巳芳子さん



母の遺品を整理していましたが、「あなたのために」いのちを支えるスープ 辰巳芳子という本が出てきました。比較的新しい本で、あまり使いこまれてはいません。だから、これを見ながら、母がどれだけスープを作ることができたかはわかりません。しかし、母は晩年、包丁を持つ手も危なっかしく、もう施設に入った方がいいのでは？という頃になっても、自分で料理を作る事にこだわっていました。自分で料理をして、自分の体を良くしたい、という母の気持ちが伝わってくる一冊です。共働きの今の浜井家では、一汁一菜的に、おかずが少ない食卓です。その分、お汁にはこだわりたい、と常々思っていました。今年一年、皆さんへこの本のレシピを紹介しながら、一緒に「いのちを支えるスープ」について勉強していけたらと思っています。どうぞお付き合い下さい。

今月予定の野菜

水菜、春菊、青ねぎ、ほうれんそう、ラディッシュ、こかぶ、大根、人参、里芋、白菜、ベビーリーフ、ヤーコン、菊芋、こまつな

来月予定の野菜

水菜、春菊、ベビーリーフ、青ねぎ、ほうれんそう、ラディッシュ、こかぶ、大根、人参、里芋、ヤーコン、菊芋、こまつな